

| | | | | | |
|--|---------------------------|-----|-------|------|----|
| 科目名 | 音楽療法論Ⅱ | | 科目コード | 2191 | |
| 開講学科 | 初等芸術教育学科 | 単位数 | 2 (計) | 形態 | 講義 |
| 教員名 | 嶋田 久美 | | | | |
| 授業の目的及びテーマ： | | | | | |
| 本論は音楽聴取と身体運動による刺激が損傷いた脳に働きかけ、先天的、後天的障害を問わず、脳神経系の活性を促し、神経網を再編構築し、回復・獲得・改善させる理論について学ぶ。また、芸術が人間に与える影響について考察し、その癒しのメカニズムについて検討する。 | | | | | |
| 授業概要 | | | | | |
| 音楽運動療法の基本は、患者さんが本来持っている生命力を喚起することにある。そのためには音楽聴取と抗重力姿勢による刺激を脳に与えることが重要である。加えて、人と人の結びつきを大切にすることのコミュニケーションが治癒力を高めるため、患者さんとの共有と共感を如何に築くか、それが治癒の鍵になる。 | | | | | |
| 授業計画： | | | | | |
| 第1章 音楽運動療法の基本原理 | | | | | |
| 第2章 音楽運動療法によるリハビリテーション | | | | | |
| 第3章 音楽運動療法による自閉症時および重度脳障害児の心の解放 | | | | | |
| 第4章 音楽運動療法によるパーキンソン病治療 | | | | | |
| 第5章 がん患者さんのための音楽療法と音楽運動療法 | | | | | |
| 第6章 認知症患者さんのための音楽運動療法 | | | | | |
| 第7章 植物状態の患者さんのための音楽運動療法 | | | | | |
| 第8章 音楽運動療法の科学的検証 | | | | | |
| 第9章 集中医療における音楽療法と音楽運動療法の可能性について | | | | | |
| 第10章 音楽運動療法士になるには | | | | | |
| テキスト | 「音楽運動療法入門」 野田療 著 (工作舎) | | 参考文献： | | |
| 評価方法： | | | | | |
| 通信授業は提出課題{2件}を以って評価する。 | | | | | |
| 面接授業は受講態度、授業中提出物などにより総合的に評価する。 | | | | | |